



事業実施前



事業実施後

森林には「災害を防ぐ」「水を蓄える」といった多様な公益的機能があります。市は、こうした森林機能を維持・増進するため、「ひろしまの森づくり県民税」を財源とする「庄原市森づくり事業」に取り組んでいます。

この事業は、手入れが十分されていないスギ・ヒノキといった人工林や天然林・マツ・広葉樹などの里山林を整備する「環境の保全につながる森づくり」を支援し、住民団体などによる森林保全活動や森林・林業に関する体験活動を支援します。

現在、平成26年度に事業実施を希望する森林所有者や団体などを募集しています。

応募締め切りは2月末日で、応募多数の場合は道路沿いの森林など、事業の目的と成果が実感できる箇所を優先して採択します。

も 森 林 を 守 る

活動を
支援します

「庄原市森づくり事業」

平成26年度の実施者を募集！

林業振興課 林業振興係
☎0824-73-1124

● 事業の内容 ●

環境貢献林整備事業（人工林対策）

市内で植林されているスギ・ヒノキのうち、過去15年間に一度も森林整備（手入れ）が行われていない16年～60年生のものを整備する費用を助成します。

① 間伐

② 針葉樹と広葉樹が混生する森林へ誘導するための伐採

※所有者負担金として、1ヘクタール当たり1万円が必要です。

※森林所有者は、整備事業実施に関する20年間の協定書を市と締結する必要があります。

③ 台風や大雪で被害を受けた木の片付け（二次災害の防止）

④ 間伐するための作業路の整備

里山林整備事業

手入れが不十分なマツや広葉樹などの里山林を保全するための整備費用を助成します。

① 放置された里山林の除間伐・下草刈り

② 松くい虫の被害を受けた松林の整理

③ 竹林を伐採・整理し繁茂を防止

④ 有害鳥獣の生息の場となっている里山林を整備し、野生鳥獣による農作物被害を防止（バッファゾーン整備）

里山保全活用支援事業

住民団体やNPO団体などが主体となつて里山の保全活用を目的にした計画を作成し、地域のニーズに応じて取り組む自主的な森づくり活動を支援します。

森林・林業体験活動支援事業

森林の機能や林業について学ぶ体験活動を支援します。

県産材利用対策事業

広島県内産の木材を使用した木製品を公共施設に設置するための支援を行います。

申し込み方法や事業の詳細は、林業振興課 林業振興係 ☎0824-73-1124 または各支所 産業振興室・産業建設室へお問い合わせください。